

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-861-4520
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実		事業実施主体	市
	事務事業	歴史資料館教育普及活動事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	郷土の歴史や文化についての興味を喚起し、知識を深められるような教育普及事業を実施する。		
29年度概要	サンクリスタル学習の受入 夏休み子ども歴史講座、子ども歴史クイズの実施 企画展のテーマに沿った講座等 古文書講座		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	参加者の郷土史及び文化並びに歴史資料への興味関心を深める。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
教育普及事業の開催回数	回			131	100	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	教育普及活動の受講者数	人	目標値			5,375	5,700	5,700
			実績値			5,680		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 企画展開連のワークショップ等のイベントを積極的に実施するとともに、集客のため積極的な広報にも努め、前年度及び目標値も上回る参加者があった。 (目標達成度)							(達成度) 105.7%
								35点
成果指標	サンクリスタル学習参加校数	校	目標値			36	40	40
			実績値			38		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 事前打合せ時において、サンクリスタル学習の必要性及び有益性等を各校担当教諭に説明して参加を積極的に促したことから、前年度及び目標値も上回る参加があった。 (目標達成度)							(達成度) 105.6%
								35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	6,827	7,695	14,199	14,639
(事業費)	[円]	3,875	4,624	3,993	4,433
(職員人件費)	[円]	2,952	3,071	10,206	10,206

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

参加者数は前年度を上回り、事業は目標どおり実施できた。さらなる参加者数の増加(増加につながる事業の実施)が課題である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

企画展のテーマに沿って、市民が郷土の歴史や文化に関する知識を深められる内容の講演会や講座等を開催し、利用者(講座参加者)のさらなる増加に努める。